

「食」がつなぐ地域へ

～千葉発・食支援の新しいカタチ～

12月7日 (日)

13:00～16:00

会場 千葉大学西千葉キャンパス
文学部法政経学部1号棟2階、203講義室
千葉県千葉市稲毛区弥生町 1-33

参加費: 無 料

参加対象: こども食堂、食のある居場所、配食・宅食、フードバンク、社会福祉協議会、行政(地域共生、地域福祉、食品ロス削減など)、食品寄付や配送・保管の支援のほか社会貢献に関心のある企業

お申込み QRコード ⇒

<https://forms.gle/Ag15JqypMbPvhJ3A9>



— プログラム —

第1部

<寄付食品の循環に関わる県内の3つの取り組み>

千葉県フードバンク団体連絡会 菊地謙さん

NPO法人千葉県子ども食堂連絡会 高橋亮さん

MOWLS中核ロジ拠点 北田恵子さん

<千葉県フードバンク活動支援事業について>

<問題提起>

千葉大学大学院人文科学研究院・教授 清水洋行さん

第2部 <ワークショップ・グループ交流会>

つながることで活動と地域、どう変わるか
3つの取り組みをどうつなぐか。

第3部 <全体共有> <講評>

「食でつながるフェスタ in ちば」は、

こども食堂等の食支援活動が地域で安定・継続した活動となる為に、多様な方々と地域の課題を共有し、情報を交換しながら目指すゴールに向けて一緒に取り組むネットワークを形成して交流してきました。今回で4回目を迎えるフェスタでは、県内の寄付食品の循環に関わる3つの取り組みを紹介し、各団体が抱える課題を分析しながら連携の可能性を探ります。さらに、企業や行政に求める協力や連携アプローチについてご意見やアイデアを募りながら、食支援活動のプラットフォーム千葉モデルの構築に向けて考えて参ります。

主 催: 「食でつながるフェスタinちば」実行委員会

実行委員: 千葉県フードバンク団体連絡会、NPO法人千葉県子ども食堂連絡会、まつど市民活動サポートセンター/東葛草の根フードバンク、公益財団法人ちばのWA地域づくり基金、生活クラブ生活協同組合千葉、社会福祉法人生活クラブ風の村、公益社団法人長寿社会文化協会/千葉福祉ふれあいプラザ、千葉県社会福祉協議会、佐倉市社会福祉協議会、柏市社会福祉協議会、C'sCafe、千葉大学人文科学研究院教授 清水洋行、(特非)ワーカーズコレクティブういず

助 成: 休眠預金活用事業「多世代が食でつながるコミュニティづくり」 資金分配団体: (一社)全国食支援活動協力会

後 援: 千葉県、千葉県子ども食堂連絡会、千葉県生活協同組合連合会

お問い合わせ: (特非)ワーカーズコレクティブういず(休眠預金活用事業実行団体)

Mail withhappy0927@gmail.com HP <https://with-kitchencar.org/index.html>

